

# 令和3年度 川越市修学旅行ガイドライン (宿泊を伴う修学旅行)

川越市教育委員会

## 1 目的地及び見学地について

(1) 目的地について、目的地域内の感染状況を常に把握する。

※「令和3年度修学旅行実施における判断基準」参照

(2) 見学地について、施設等の入場制限の状況や感染症対策などの情報を収集する。

## 2 実施時期について

(1) 感染状況を踏まえ、実施時期を決定する。

(2) 新型コロナウイルスの感染状況等により、実施時期の延期が可能であるか確認する。

## 3 集合場所について

(1) 可能な限り開放した広い場所を確保する。

(2) 集合の方法や隊形、学級や列の間隔、移動方法や経路について工夫する。

(3) 指導・連絡等は事前に済ませておくなど工夫し、指導・連絡を行う場合は短時間で行う。

## 4 目的地及び現地での移動について

(1) 鉄道での移動では、マスクを着用させ、会話を控える。

(2) 貸し切りバスでの移動については、担当の業者と事前の打ち合わせを綿密に行い、会話を控える、こまめに換気する、車内でマスクを着用する、バス乗車の際に消毒をする等、感染症対策に留意する。

## 5 食事について

(1) ビュッフェ方式での食事や複数人での鍋料理等は避け、個別に提供されるメニューを選ぶなど、食器の共用を避ける工夫をする。

(2) 食事の前後の手洗い・消毒を徹底する。

(3) 座席については対面や密を避け、屋外で弁当を食べる場合にあっては、児童生徒間の間隔を空けるようにし、黙食とする。

(4) 時間差をつけた交代制での食事など、感染症予防に努める。

## 6 見学や体験活動等について

- (1)密閉・密集・密接とならないように、混雑しない見学コースを選択する。
- (2)集団見学は避け、グループ別に分散して見学させるなどの工夫をする。

## 7 宿泊施設での生活について

- (1)コップやタオルの共用は避け、館内の設備や売店、トイレ、浴場等を利用するにあたり、時間差をつけた交代制での入浴など、感染症予防に努める。
- (2)一部屋の生徒数を可能な限り少なくし、換気も徹底する。
- (3)就寝時は、足と足を向かい合わせて寝る、隣の生徒との距離を適切にとるなどの工夫をする。

## 8 体調管理について

- (1)2週間前から健康観察を行い、健康管理を徹底する。また、同居の家族についても健康観察を依頼する。
- (2)当日も検温や健康観察を必ず行う。
- (3)修学旅行当日、発熱や体調不良がある場合は速やかに家庭に連絡し、迎えに来てもらう。  
※事前に、保護者に対しよく説明しておく。
- (4)マスク・ハンカチ・ティッシュペーパーを必ず持参させ、使用済みのマスクなどを入れるゴミ袋も持参させる。
- (5)現地で発熱や体調不良者が出た場合の対応について、事前に業者や現地の病院等に十分確認を行い、対応方法を検討する。
- (6)新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合、利用施設所在地の自治体の指示や、川越市教育委員会と連絡協議を経て、事後の旅行行程を決定する。

## 9 その他

新型コロナウイルス対応の保険について旅行業者と確認し、加入について各学校で検討する。